JARL 1926-1986

香川クラブ報

JARL

版 224 昭和61年6月15日



社団法人 日本アマチュア無線連盟香川クラブ

クラブ定例ミーテイングご案内

7月の定例ミーテイングを下記により開催いたしますので、クラブ員各位には、万障お繰り合わせの上、多数ご出席下さいますようご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 7月6日(日) 12時30分から
- 2 場 所 新名 等(JA5MIK)方
- 3 議 題 クラブ局(JA5YDE)移動運用について
 - テレコム展(QSLカード展示会)の開催準備について
 - レビータ局の開設進捗状況について
 - JARL '88 年総会準備について
- (参 考) 当日は13時から同会場において、レビー夕局(JR5WL)の管理団体60年度総会及び2周年記念パーテイが催されますので、ご希望者は多数ご参加下さい。参加会費は1,000円位の予定です。

県支部企画によるテレコム展の開催ご案内

年間事業計画で既報のとおり、来る7月28日(月)から8月3日(日)の1週間、高松市内(宮武画廊)において、県支部企画によるQSLカードの展示会=「テレコム展」が開かれます。この開催に当たっては、県支部よりの依頼を受け香川クラブが準備等お手伝いをすることになっていますので、各位のご協力と多数のご参加をお願いいたします。珍しいカード等ぜひ御出品下さい。

(詳細については会長または庶務担当まで御照会下さい。また金曜日のオン エアーミーテイングで打合せしますので役員の方は必ず参加のほどを)

『クラブ局=JA5YDE=移動運用の記』

去る6月15日(日) 09:00から18:00の間、中讃は仲多度郡満濃町=満濃池サイドにおいて、わがクラブ局JA5YDEの移動運用を行った。

当日は、皆さんよく御存知の弘法大師築堤にかかると言われる日本一のため 他、満農他の「ユル抜き」の日で、薄日のさす堰堤には、放水の瞬間を一目見 ようと近郷近在の見物人が集まり、露店が並ぶ、お巡りさんが出る、その人出 実に4,000人を数えたとか。

この混雑を予想したわがスタツフは、前日夕方から神野寺の裏の特設小屋を借り受け、アンテナを展張して当日に備えた。ただ準備に熱が入り留守宅への交信(連絡)がなく心配される一幕もあったとか……。そして当日は朝から機器の設置、調整も順調に終わり早速全国向けに「CQコール」を開始した。

この運用は、満濃他「ユル抜き」を記念し全国にPRすると共に、JCG、並びに町・村サービス、併せて瀬戸大橋アワードのカードサービスを目的に有志で企画、会長の承認を得て実施したものです。企画が的を得たというか、はたまた「瀬戸大橋博・88」のカードの魅力からか、大変なパイルとなり、オペレーターはうれしい悲鳴、休む間もなく交代で運用したが、堤防高台のシヤツクから前に広がる木々の緑と満々たる湖水を眺めながら、エリアを分けて次々レコールをさばく……。かくしてアマチュア無線のダイゴ味を満喫したことはいうまでもありません。『久し振りに興奮しましたナー』とは〇〇氏の弁。

交信が続くうち、正午には水門が開かれ、見物人の喚声と共に水がしぶきをあげて流れ出し、水音が遠く讃岐平野に向って下って行った。水のセレモニーが終わると、見物人が3人5人と小屋をのぞきに来る。勿論、その際わが郷土日本一満濃池の全国向けPR交信である旨も説明する。

交信はわがクラブの会長をはじめクラブ員、あるいはローカル各局からも声がかかる。途中、稲毛(JA5MG)氏ご夫妻が激励に見えられ、益々力が加わりマイクに同う声もひときわ高くなる……。

各地からのコールは限りなく続いたが日没を迎えて止むなく閉局、撤去となったが、まってと後ろ髪を引かれる思いであった。

今回は人数、機材等の関係から7MHzだけの運用であったが、瀬戸大橋博のカード送付を約束した局は500局近くとなり移動運用は大成功であった。

また、今回の移動運用には地元施設の借用等についてJA50IBさんのど協力によるところ大であったこと、アンテナ展張等の準備や運用ではJA5IQP、JA5CAU、JA5MIK各局の積極的な活動によるものであることをご報告し、移動運用の記とします。

次回には多数の方々ので参加をお願いしたいものです。

(BY JASTFJ)

春のフィールドは 中津「万象園」へ

春のフィールド・ミーテイングは、潮干狩と日本庭園散策、美術観賞という ことになりました。午前9時までにマルナカ国分寺店の駐車場へ各局が続々と 集まり、買物などして出発の準備をしました。

途中合流のJA5MIK局と連絡をとりながら海岸寺の潮干狩り現場に到着、 潮時もよく持参した道具をもって浜に出ました。員は小さいけれども数は十分、 とりはじめると限りがありません。1時間余りで切り上げ、全員そろって食堂 で昼食をとり、中津万象園へと向かいました。

中津万象園は貞享5年(1688)丸亀二代目藩主京極高豊候により、丸亀 藩中津別館として中津の海浜に築庭されたものだそうです。回遊式の大名庭園 で、池畔には中二階の茶室と母屋が設けられていますが、母屋には扁額「万象 園」があり、そこから万象園という名称がつけられたといわれています。

園内には当日の年月日を入れた記念撮影場があり、各局がそろって写真におさまりました。ミーティングは園内の代笠亭で行いましたが、前日には雨が降り当日の天気が心配でしたが、うす日のさす高曇りで潮干狩も庭園散策にも最適の日よりとなりました。

園内で流れ解散し、古代イランの土器、陶器、ガラス器や中国の陶器などが 展示されている陶器館を見学したり、平家建数寄屋風建築の丸亀美術館に展示 されている、ミレー、ルソー、コローやクールペなどの巨匠の絵画を観賞しま した。観光コースとしては少し不便な所にある万象園ですが、県外からも大型 バスやマイカーで大勢の観光客が来ており、予想以上のにぎわいを見せていま した。

フィールド・ミーティングに最適だった天気も翌日には再び雨となり、私達のために特別に天気の調整をしてくれたのではないかと思われるほどでした。

参加局 JA5UY JA5AHM JA5CBF JA5DZM JA5IQP JA5KWFほか8名 JA5MIKと愛犬マリー JA5OIB JA5TFJ

430 MHZ帯レピータ局開設の地域指定あり

県庁の所在地であり、県内ハム人口の3分の1以上をかかえる高松市に 430 MH Z帯のレビータ局がない、しかも2年後には瀬戸大橋時代を迎え、JA RL総会を香川県で開催しようということになっている。このためにも是非 430 MH Z帯のレビータ局を開設したいと熱望し努力してきましたが、今回、 やっと香川県讃岐平野ということで指名を受けました。使用可能な周波数をさがし出すことは大変だが、何としてでも開設にこぎつけたいと思っております。 そのための電測を6月29日に実施する予定です。

- 先号掲載の「香川マラソンコンテスト個人の部」での入賞者中に次の方が もれており、大変失礼なことをいたしました。
 - 8.5 MH Z 10 W 以下電話① JH5 PRJ 三好 美智江 さん
- ◎ JARL香川クラブ総会出席者

JASAG JASMG JASUY JASAHM JASIQP JASKWF JASKZK JASMIK JASPNI JASTFJ JHSEZC JHSGTO JHSLYW JHSQOG JHSWMN JRSQEZ クリエーションに対する関心多様化から、国民の海洋性レ

間約千二百隻もが海難に遭遇

事故も増加の傾向を示し、年

し、うち小型漁船が約六百五

水準の向上に伴う余暇利用の

隽帯 無泉の 当及足 性小型漁船、レジャーボートに

背帯無縁の神及仮道

対り船など、最近急増している小型レジャーボート、また 沿岸で操業する小型ルシャーボート、また で経験を割り当てて携帯型の 無線設備の利用促進を積極的 に行うことを決め、このため の資格取得、新しい無線利用 の資格取得、新しい無線利用 の方を探る研究会を電気通信 り方を探る研究会を電気通信

が高まり、モーターボート、コットが毎年約三万隻も生産 コットが毎年約三万隻も生産 マる環境の変化に伴い、操業 の重点が選挙から声でも激素をめ べる環境の変化に伴い、操業 る漁業から育てる漁業への変化に伴い、操業 る漁業から育てる漁業への変化に伴い、操業 る漁業から育てる漁業への変化にみり、栽培・養殖漁業が おも年々増加の傾向にある。

十隻、小型レジャーボートが 対四百三十隻を占めている。 新四百三十隻を占めている。 を踏まえ、最近の電子技術の 発展に伴い、小型で性能のよい無線設備の開発が可能となったことから、これら小型船 が無線設備の開発が可能となったことから、これら小型船 の推進・強化を検討する。 の推進・強化を検討する。

をもに安全性を向上させるため、当面次のような無線利用の推進・強化を検討する。 一、ヨット、モーターボート、釣り船などの小型レジャーボートと、主として陸岸に近い海域において操業する小型漁船に対して、陸上にある型漁船に対して、陸上にある

二、無線従事者の資格についる小型船舶の安全性を向上さる小型船舶の安全性を向上させるよう検討すること。

では、一昨年、海上において 原用する無線電話のための簡 原用する無線電話のための簡 易な資格(特殊無線技士ー無 場でいかで、さ を調習期間・内容等を見直し で容易に取得できるようにす で容易に取得できるようにす で容易に取得できるようにす で容易に取得できるようにす

(レーダー)の資格について で容易に取得できるようにする。 こ、小型船舶の効率的活動を に落ちた時に操作)、モーター に落ちた時に操作)、モーター に落ちた時に操作)、モーター ボート用非常停船装置などの 新しい無線利用分野の概念設 計、国際的な動向を踏まえた はで、は、自然のである。 は、国際的な動向を踏まえた は、国際的な動向を踏まえた は、国際的な動向を踏まえた は、国際的な動向を踏まえた は、国際的な動向を踏まえた

重ねることになっている。後約六カ月間にわたり検討を終利用研究会」を設けた。今

直接事務所 高級市中新町 2-15 (〒760) 次夫野 英弘 方 (1813) 高級 21-8282(星間

影便振蓉口座-- 徳島4-8758 JARL 春川 クラフ

小型漁船、レジナーボ 会会

Act and will bear this act

見と安全の問題から、超政権 は電域を割り割った場所部の 門、競り競技を始めた。 行うして言葉のころだの び地位で、製造意識してい 単で語載する小型風俗の時 野の南立今間地比・韓茂古 など小型鉛鉛無線和用のあ 大学院も形式会学起表語智 小型レジャーボート、率た 深田 然上心脏 通点 曲れることも言、ウインドボ き立てたものの生産台数も でお野猫の花石に作い、標準 の韓点が選邦から中台・沿道 る別業から苦てる際業への可 化により、思理・難残然薬が 音楽化しているため、小型原 約8年へ当地の周辺にある。 制約十二百姓名が西端に進度 松高岩口, 子一文一茶一百 西とイが単年改三で変を主意 人都行しており、古らに挟 数も増加の場面を示し、 -187 題している。また旅漢をめ 一方とれら小型発用の高端 (サーン、ンボードに明

然別加川一製物出の人であ。 を誤ぎる、縁近の電子技術の 語の事が、小型で発売の点 強、小型ンジャー 態政権は、このような資

で、約り粉などの小型ング 近い海域において海峡でも小 型減船に対して、陸上にあ

弘

, E

・強化を検討する。

リスージョンに対する間

うち小別問船が

船の効率的活動を促進すると とも言葉会館を同士させる方 め、美面次のような無線利用 マイ、チーペーホー 的線器計算水品體

日本アマチュア無線連盟 社団法人 川クラ

発行責任者 JASAHM 天 英

集者 JA5IQP 合田口 正 JA50IB 合田口

では、これら、これら小型

連絡事務所 高松市中新町

(〒760) 天野 英弘 方

(TEL) 高松

郵便振替口座 徳島 4-8758 JARL 香川 クラブ

では、こ 第三、第上13歳パブ ための間

題なる。そになっている。 的六カ月間にもたり検討を